

事業所名		児童発達支援センター ガゼルの森				支援プログラム		作成日		2025 年		2 月		20 日	
法人（事業所）理念		子どもの様々な違いを認め、あるがままに受け入れ、お互いの良さや限りない能力を尊重して共に豊かに生きる環境を保障し、すべての子どもが健やかに育ち、安心して子育てができる環境を積極的に創造します。すべての子どもがお互いの尊厳を認め合い、人間として基本的な価値と権利を大切にし、共に生きようとする地域社会を創ります。													
支援方針		・子ども達のあるがままの存在を認め合って、共に学び合って成長する機会を提供します。 ・児童の権利を積極的に保障し、幅広い発達支援、子育て支援、保護者支援に努めます。 ・すべての子どもにとって必要な地域資源の開発・創造を図ります。 ・支援部・保育部は相互共同して理念を実現し、このための専門性の向上につとめます。													
営業時間		9 時		0 分から		15 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり ※要相談			
		各領域における支援目標・内容													
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持・改善 ・生活のリズムや生活習慣の形成 ・基本的な生活スキルの獲得					・職員愛情豊かな受容のもとで安心して生活できるようにします。 ・子どもの健康状態を把握し、基本的な生活リズムを整えられるよう、保護者との連携を図ります。 ・職員が丁寧に関わることで、一人ひとりに合った方法を見つけ、小さな“できた”を積み重ねることで、自分でできることを増やします。 *食事（給食、スプーン、フォーク、箸の使い方、クッキングを行い、食に興味を持つきっかけを作ります。） *着替え、排泄、手洗い、歯磨き、午睡、身支度、片付けなどに職員と一緒に取り組みます。 *身体測定（毎月1回）、歯科検診（年1回）、内科健診（年2回）行います。								
	運動・感覚	・姿勢と運動・動作の向上 ・姿勢と運動・動作の補助手段の活用 ・保有する感覚の総合的な活用					・たくさん身体を動かして遊び、体幹の筋力やバランス感覚を鍛え、身体機能の向上を目指します。 ・歌や踊りを通して自分の身体図式（ボディーイメージ）を意識できるようにします。 ・遊びを通して、視覚、聴覚、触覚、固有覚、前庭覚などの感覚を十分に活用できるようにします。 *エアートランポリン、ハンモック、サーキット、鉄棒、マット、ボール遊び、散歩、リズム体操、ダンスなどの遊びをします。 *園庭遊び（クライミング、ジャングルジム、滑り台、ブランコ、三輪車など）を職員や友だちと一緒に楽しみ積極的に身体を動かして遊びます。								
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得 ・空間・時間・数等の概念形成の習得 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得					・遊びを通して認知機能の発達を促します。 *スライム、粘土、砂遊び、水遊び、紙風遊び、新聞紙遊び、ボールプール、マッチング、絵合わせ、型はめ、パズル、積み木、紐通し、洗濯バサミ、ペグさし、シール貼りなど、興味のある遊びに熱中したり試行錯誤したりしながら取り組みます。 *遊びを通して、様々な色、大きい・小さい、数や文字などに触れる機会を作ります。								
	言語コミュニケーション	・言語の形成と活用 ・言語の受容及び表出 ・コミュニケーションの基礎的機能の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用					・したいこと、してほしいことなどを身振りや指差し、絵カードや言葉など、自分なりの方法で伝えようとすることを支援します。 ・大人と情緒的なやりとりを楽しんだり、できた喜びを共有したりしながら関わりを深めます。 ・大人との関わりの中で、“伝えられた”“伝わった”という経験を大切にし、自分からの表出に繋がります。 *絵本の読み聞かせ、ペープサート、朝の会、帰りの会、玩具の貸し借りなどの場面でやりとりをします。 *カルタ、すごろく、トランプ、しりとりなどの遊びを職員や友だちと一緒に楽しみます。								
	人間関係社会性	・他者との関わり（人間関係）の形成 ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団への参加					・こどもが基本的信頼感を持つことができるように、人（他者）・環境に対する安心感、信頼感を育みます。 ・大人に思いを受け止めてもらえる安心感を得て、気持ちや行動の調整と一緒に取り組んでいきます。 ・職員や友だちとの遊びを通して社会性や対人関係の芽生えを育みます。 *ふれあい遊び、手遊び、見て手遊び、ごっこ遊び（お店屋さんごっこ、おままごと）などを職員や友だちと一緒に楽しみます。 *職員や友だちとルールのある遊び（鬼ごっこ、だるまさんがころんだ、しっぽとり、椅子取りゲームなど）を楽しみます。 ・園外活動を通して、バスに乗る経験や公共のルールやマナーについて学ぶ機会を作ります。 *バスに乗って出掛けます（公園、消防署、図書館、ミュージアムなど）。近くの畑で野菜の収穫体験を行います。								
家族支援		・家庭との連絡を密にすることで、保護者様が安心を得られるようにするとともに、互いの信頼関係を築いていくよう努めます。 ・保護者様の不安な気持ちを受け止めたり、お子様の成長を喜び合ったりしながら、安心して子育てができるよう支援します。 ・写真や動画を活用して、園での様子を具体的に伝えます。 ・保育参加						移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた進路選択において、本人や家族への相談援助や移行に向けての支援を行います。					
地域支援・地域連携		・地域園や事業所等、各関係機関、地域に向けて研修を開催します。 ・自立支援協議会や事業所連絡会において、地域の実態把握に努め、地域ニーズに応じたサービス基盤の整備を進めます。						職員の質の向上		・ケース会議の開催。 ・内部研修の開催、実施。 ・外部研修への参加。 *ケース検討会、感染症対策研修、虐待防止研修、防犯研修、アクションカード等の研修会。					
主な行事等		誕生会、季節の集い、避難訓練・消火訓練（毎月1回） お祭りごっこ、運動会、生活発表会、クリスマス会、新年の集い、節分の集い、お別れ会、お別れ遠足など。													